

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375300270
事業所名	グループホームもみの木

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	運営推進会議には地域代表や民生委員の出席があり、顔の見える関係がある。地域の盆踊りの参加や小学生、中学生、ボランティアの受け入れを継続的に、ホーム行事のバーベキューには近隣住人の参加がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	行政・地域包括支援センター・地域代表・民生委員・利用者・家族が参加し、年6回の会議を開催している。ホーム運営や取り組みについての意見交換もあり、聞き取った意見や提案をサービス向上に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	扶桑町高齢者虐待防止ワーク運営委員会委員、扶桑町高齢者保健福祉総合計画推進委員会の委嘱を受け、行政と協働している。運営推進会議には行政等の出席があり、ホームの状況は逐次伝わっており、連携を深めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	職員全員が利用者の状況を把握し、家族の来訪時には職員誰もが対応することができる。毎月の「もみの木便り」や個人の近況の情報提供で、家族から感謝の言葉が寄せられ、忌憚のない意見や提案表出につながっている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○